

阿波市観光協会マスコットキャラクター「あわみちゃん」
着ぐるみ使用マニュアル
(令和元年 11 月改訂版)

事前の確認事項

着用者および介添者は、必ずこのマニュアルを読み、熟知しておくこと。

(1)キャラクターイメージ確保

キャラクターイメージを損なうことのないよう以下の点を徹底してください。

- ①発声しない。
- ②人前で着ぐるみを脱がない。
- ③乱暴な行動などイメージを損なう行動をしない。

※あわみちゃんは、うぐいすの妖精です。
年齢・性別はありません。声は出さず、受け
答えは介添者を通じて行ってください。

(2)人員体制

- ①着用者 1 名のほか、介添者を 1 名以上確保すること。
- ②必ず介添者が付き添い、周囲の状況を伝えながら移動すること。
- ③1 回の着用時間は 30 分程度を上限とし、必ず休憩を取ること。

(3)控え室の確保

- ①控え室では、着ぐるみを広げ、着替えることのできる十分なスペースを確保すること。
- ②控え室は、なるべくステージ、登場ポイントに近い場所に用意すること。
- ③ビニールシート等を敷き、汚れた床や地面に着ぐるみを直接置かないこと。

(4)搬入・搬出

- ①着ぐるみを積載できる車両および運搬人員を確保すること。
 - ②着ぐるみを搬入・搬出する際には、壁や扉に当てないようにすること。
- ※目の部分を破損すると修復できませんので、取り扱いには十分注意してください。

(5)環境等

- ①雨天・降雪時等には屋外使用しないこと。また、天候が変わった場合は、速やかに撤収すること。
- ②火気・水気には絶対に近づけないこと。
- ③着ぐるみの内部は風通しが悪く、高温になるため、熱中症や脱水症状に十分注意し、休憩や水分補給はしっかり行うこと。

(6)使用後の原状回復

- ①使用後の着ぐるみは十分に消臭剤をかけた上で、風通しの良い場所で陰干しするなどし、返却前に完全に乾燥させること。また、足底についた土等の汚れをふき取ること。

1 使用申請の前に

(1)着ぐるみについて

着ぐるみは頭部及び胴体等が1つの収納袋に収められています。(足は足袋に二重収納。)

頭部は、直径約85センチ、高さ約80センチの円形です。サイズが大きいため、着ぐるみを積載できる車両および運搬人員を確保してください。

(収納袋の内容物)



- ・頭部×1
- ・胴体×1
- ・足 ×1 (足袋に収納)
- ・手袋×2 (左右1つずつ)

- ・消臭スプレー
- ・使用マニュアル

計6点

(2)貸出期間の確認

原則として、貸出しは使用日の前日、返却は使用日の翌日とし、貸出返却時間は、平日午前9時から午後5時までとします。

(3)空き状況の確認

使用申請にあたっては、事前に阿波市観光協会に電話等で着ぐるみの空き状況をご確認ください。

(4)使用料金

1日2,000円(使用日) ※但し、阿波市観光協会の会員又は阿波市は無料。

(5)着用者及び介添者の確保

着ぐるみの着用者及び補助者については、申請者で手配をしてください。

2 使用申請

事前に阿波市観光協会に電話等で着ぐるみの空き状況を確認し、借り受けが可能となりましたら、「あわみちゃん」着ぐるみ貸出承認申請書（様式第1号）に必要事項を記入の上、阿波市観光協会までご提出ください。申請内容を確認し、承認手続きが完了しましたら、「あわみちゃん」着ぐるみ貸出承認書をお送りいたします。

※使用目的・方法等が阿波市観光協会マスコットキャラクターとして不適切であると判断した場合は、使用をお断りすることがあります。

※過去に着ぐるみを借り受けた際に、本書記載の注意事項等が守られていなかった場合、使用をお断りすることがあります。

3 貸し出し

(1)引取時間

着ぐるみは、平日午前9時から午後5時の間で、事前に阿波市観光協会の担当者と時間調整の上、当協会まで取りに来てください。

※当協会の就業時間外（土日祝日、夜間など）の受渡しはできません。

(2)運搬車両の確保

着ぐるみは「1 使用申請の前に(1)」のとおりサイズが大きいので、着ぐるみを積載できる車両をご準備ください。

4 着ぐるみの使用

(1)着用者の身長・年齢

着ぐるみの着用者は、身長155~170センチ程度の方を想定しています。

※高校生など未成年者が着用する場合は、20歳以上の介添者が必ず付き添ってください。

また、適正身長であっても中学生以下の着用は、推奨しておりません。

(2)着用者の服装について

体	・長袖シャツ（素肌が直接着ぐるみに触れないよう、季節に関わらず着用する。） ・長ズボン（ジャージ、スパッツ等）
足	・靴下（新品もしくは洗濯をしたもの）着ぐるみ着用時に履き替える。
手	・手袋もしくは軍手等
頭	・バンダナやタオル等を頭にかぶる。
顔	・眼鏡を使用しない。（やむを得ず使用する際は、曇り止め、眼鏡バンドをする。）

5 着脱方法

着脱の際は、必ず介添者が補助して行うこと。着脱は人目につかない所で行ってください。
※正しく着用しないと首を痛めるなど、怪我をすることがあります。

(1)着るとき

①準備	着用者は、長袖シャツ、長ズボンになり、手袋、バンダナ、靴下を着用する。
②足	足を履き（内部にあるスリッパに足を入れる）、ウエストを紐で調節する。
③胴体	介添者は、胴体（ワンピース）を頭の上から着用者にかぶせる。着用したら、身長にあわせて肩ベルトで長さを調節する。（ベルトはマジックテープ）
④頭部	介添者の助けをかりながら、頭部をかぶる。 ⇒胴体の上部から肘を曲げた状態で手を出し、頭部の中にあるヘルメットのマジックテープベルトを首の下で留めて位置を固定する。 ※その後、羽部分（胴体）に両腕を入れ、着用完了。
⑤確認	会場に出る前に自分の姿を写し、全体を確認する。 ⇒視界が狭く地面しか見えないので、周りに十分注意し、介添者の声掛けにより行動し、移動の際は、必ず介添者が付き添うこと。

(2)脱ぐとき

①羽	着用者は、胴体の羽から手を出し、頭部の中に手を入れる。
②頭部	着用者は、ヘルメットのあご紐をはずす。介添者は、あご紐をはずしたことを確認し、頭部をはずす。
③胴体	介添者は、胴体を持ち上げる手伝いをする。※そのまま脱げない場合は、肩ベルトのマジックテープをはずす。
④足	紐をゆるめ、足を脱ぐ。

6 演技の際の留意事項（着用者向け）

着ぐるみの着用者は、次の事項に留意し演技してください。

(1)動きについて

- 動きはできる限りオーバーアクション気味に動くこと。
⇒着ぐるみは手足が短いので、意識的に大きく動かないと動きが小さく見える。
- 足は持ち上げて歩くこと。
⇒つま先が地面に打ち付けられる負荷が重なると、かかとから中靴が剥がれるので、オーバーアクションと思われるくらいに足を持ち上げて歩くようにする。
- 小さな子どもとの握手は、できるだけ低い姿勢で行うこと。
- 一度着用したら、お客様の前では絶対に脱がないこと。

(2)発声について

- 着用中は声を出さないこと。(特に介添者との雑談は厳禁)
- 介添者との間に「緊急事態」「トイレ」などを知らせるサインを決めておくこと。
⇒周囲の人から殴る蹴る等の行為を受けた際も、介添者へのサインで対処する。

(3)移動について

- 着ぐるみは、視界が狭いため、進行スピードや方向は、介添者の指示に必ず従うこと。
- 走る行為は厳禁。
- 着ぐるみは、構造と素材の関係から小さな歩幅でしか歩くことができないため、長い距離を歩く、階段の昇り降り、段差を越えることは難しいので注意する。

7 演技の際の留意事項(介添者向け)

(1)介添者の位置について

- 着ぐるみとは「付かず離れず」を心がけ、緊急時にはすぐ対応できる距離にいること。
- 介添者が1人の場合は、着ぐるみの斜め前から先導し、必要な時は手を引いて着ぐるみの歩行を補助すること。
- 介添者が2人以上いる場合は、前後に分かれること。

(2)声掛けについて

- 着用者は周囲がほとんど見えないので、声掛けにより周囲の状況を知らせ、細かく指示を出すこと。特に、出入り口などの扉を通る時には、破損の恐れがあることから、周囲に当たらないよう誘導すること。
- 控え室の外で、着用者と雑談しない。着ぐるみ着用者を呼ぶときは「あわみちゃん」と言うこと。
- 握手・写真撮影は、必ず正面からあわみちゃんへ話しかけるように伝えること。
⇒声掛けは、着用者に対してではなく、「あわみちゃん」に行く。
例：「あわみちゃん、お友達と一緒に写真を撮りたいそうだよ！」
「あわみちゃん、前に段差があるから気をつけてね！」

(3)対応について

- 周囲の状況に絶えず気を配る。握手や写真撮影の際は、人の整理をすること。
- 着用者の様子に気を配り、無理をさせないこと。
- 着ぐるみに危害を加える人には、毅然とした態度で注意すること。
- 「中に誰が入っているの？」等の質問は、「あわみちゃんはあわみちゃんです！」とにこやかに答えること。

8 使用後のお手入れ

- 内側は、乾いたタオル等で水気をとること。
- 汗をかいているので、内側に風が入るように陰干しをして、十分に乾燥させること。
- 消臭スプレーをすること。
- 足の裏の汚れや土等はふき取ること。
- 搬出搬入時には、収納袋に入れること。
- 返却時は、汚損等があれば必ず申告すること。(勝手に補修しないこと。)

汚したり、破損した場合は、クリーニング費用や修繕費用をご負担いただきます。
演技や運搬時など、取り扱いには細心の注意をお願い致します。

本書記載の注意事項等が守られていなかった場合、次回以降の使用をお断りすることがございます。着ぐるみは大切に扱ってください。